

地域交流見学会(エクスカージョン)

Aコース

「大宮」地名の由来氷川神社と盆栽村・鉄道博物館

2400年以上の歴史をもつといわれ、大いなる宮居として大宮の地名の由来にもなった日本でも指折りの古社。武蔵一宮として関東一円の信仰を集め、初詣には多くの参拝客で賑わいます。氷川神社名の社は、大宮を中心に、埼玉県および東京都下、神奈川県下及び、その数は280数社を数えます。



氷川神社

また、氷川神社参拝後は、いまでも名品盆栽の聖地として知られ、日本だけでなく世界から多くの愛好家が訪れている盆栽村と日本および世界の鉄道に関わる遺産・資料に加え、国鉄改革やJR東日本に関する資料を体系的に保存する鉄道博物館へご案内いたします。



鉄道博物館(写真提供..鉄道博物館)

10月27日(土)

9:00 ソニックシティビル

氷川神社参拝

盆栽美術館・盆栽村

昼食(うなぎ料理)

鉄道博物館

15:00 ソニックシティビル

最少催行人員...30名

参加費...8,000円

旅行条件...昼食付き、施設入場料込み

Bコース

今に生きる建築 なにかいふことありそうな建築巡り

～杉戸町・宮代町～

県東部に位置する2つの町、杉戸町と宮代町には、建築されてから長い間を経て、人とともに今を生きるいくつかの名建築があります。今回のツアーでは、その中から杉戸町においては2つの民家、岩本邸と藤代邸を、また宮代町ではコミュニティセンター進修館と笠原小学校をとりあげ、見学や懇談を行います。

杉戸町の岩本邸、藤代邸はともに茅葺の古民家を今の生活に合わせて再生しています。改修設計はいずれも建築家・降旗廣信氏によるものです。宮代町

のコミュニティセンター進修館と笠原小学校は町立の公共建物で、1970年～1980年代の時代を代表する際立った建築として今も多くの人々に影響を与え、生き活きと利用されています。設計はいずれも象設計集団によるものです。

これらの建築を見ていただくことで、建築が竣工してから年月を経て、人とともに生きる過程を感じつつ、建築の今と未来を考えていただく機会となればと思います。



コミュニティセンター進修館



宮代町立笠原小学校

10月27日(土)

9:00 ソニックシティビル

杉戸町
岩本邸
藤代邸

宮代町
コミュニティセンター
進修館
宮代町立笠原小学校

16:30 ソニックシティビル

最少催行人員...30名

参加費...9,000円

旅行条件...昼食付き、施設入場料込み

オプションプラン

宮代町コミュニティセンター進修館にて笠原小学校の設計者と懇親茶会会場...宮代町コミュニティセンター進修館 研修室

時間...15:45～17:15

参加費...1,500円(参加費は当日ご集金いたします)

オプションプラン参加者は進修館で解散となります。大宮駅までの送迎はございません。